

令和8年度 第4回益富地域会議 会議録

日 時：令和8年7月15日（水曜日）19時00分～20時15分

場 所：益富交流館 1階 多目的ホール

出席者：＜地域会議委員＞岩下 晟也、大石 茂則、桂田 章、加納 栄寿、
岸和田 紀美代、小松 幸司、櫻井 裕子、柴田 栄作、
鈴木 昭雄、鈴木 勲、鈴木 雅子、中山 修、信川 浩二、
橋本 卓美、森本 泰崇、山田 武志
【欠席】梅村 哲平
＜高橋支所＞ 前田支所長、太田副支所長、吉野担当長

＜内容＞

1 会長あいさつ

2 益富地区まちづくり計画について

事務局から益富地域会議、益富地区まちづくり推進協議会、益富地区区長会、市（高橋支所）の関係性について説明した。

3 地域課題解決事業について

前回の地域会議で各委員から出された「交流・つながり」に関する取組アイデアについて全体で再度確認した。その後、「情報発信」、「多世代交流・体験・学び・地域横断」、「仕組みづくり」の3グループに分かれて各テーマにおける実現可能性のある取組アイデアについて議論した。最後に各グループでまとめた意見等を全体で共有した。

【各グループで整理した意見等】※G=グループ

G	テーマ	意見等
1	仕組みづくり	①公共交通利用したツアーの開催（外出機会の創出） 課題：誰が企画するか →多世代が楽しめる企画を若い世代に作ってもらう。 ②フリーマーケットの開催 課題：開催できる場所が必要 →交流館、中学校、公園等を利用して定期的を開催し、多世代が関われるようにする。
2	多世代交流・体験・学び・地域横断	①トコつみきを用いた交流（@地域のサロン等） 課題：どのようにして興味を持ってもらうか。 →様々なイベントでPRする。自治区での開催を提案する。（講師に来てもらい交流促進を図る。） ②寺子屋の開催

		課題：管理手法、責任の所在 →謝礼を渡して管理できる人を募る。基本は区民会館の利用を想定。
3	情報発信	デジタル技術を用いた益富地区の魅力発信 課題：誰が発信するか →専門家に依頼して、デジタルサイネージ、HP、Youtube 動画、AI 動画等を製作してもらう。 また、魅力発信のアイデアとして「益富地区の有名人」や「技」を持った人を発掘して地域に知ってもらう。また、「くるみん、ますみん」を活用し、消防団のTシャツやお菓子等のグッズを製作する。

4 事務連絡

(1) 次回の地域会議

令和8年度 第5回益富地域会議

- ・日時：令和8年8月19日（水）19時～
- ・場所：益富交流館1階 多目的ホール

(2) 五ヶ丘まちづくりニュースレター第12号

令和8年6月27日（土）に開催した「第2回五ヶ丘活性化🍷プロジェクト全体会」について報告した。

以上